

平成26年度補正予算案(防衛省所管)の概要

防衛省計上額 2, 110億円 (2, 582億円)

※ 数値は歳出ベース。()内は契約ベース

1. 経済対策 (災害復旧・復興加速化など災害・危機等への対応)

(1) 自衛隊の災害対処能力の向上等 317億円
(616億円)

大規模災害や感染症などの各種事態発生時において、被災者の救出・救助や現地状況の偵察等の活動を長期にわたり実施するために必要な装備品や資機材等を整備。

- 輸送ヘリコプター (CH-47J改修) [2機]、連絡偵察機 (LR-2) [1機] の整備
- 軽装甲機動車 [43両]、NBC偵察車 [1両]、96式装輪装甲車 [8両] の整備
- 野外通信システムの整備 [2式]
- 人命救助システム、山岳救助用装備等の整備
- 個人用防護装備、化学防護衣等の整備



【CH-47J】



【個人用防護装備】



【化学防護衣】



【軽装甲機動車】



【NBC偵察車】

(2) 自衛隊の安定的な運用態勢の確保 457億円
(526億円)

厳しさを増す安全保障環境を踏まえ、活動拠点となる駐屯地・基地等の整備、装備品の可動の確保等、自衛隊の安定的な運用態勢確保に必要な経費

- 島嶼部における拠点の整備
(与那国島、那覇)
- 艦載型映像伝送装置等の整備
- 装備品の部品等の調達等



(3) 防衛施設の円滑な運営の確保等 336億円
(440億円)

防衛施設の安定的な運用の確保及び米軍再編の着実な実施のための経費

- 厚木飛行場をはじめとする飛行場周辺の住宅防音工事の助成
- 在沖米海兵隊のグアム移転
- 普天間飛行場の移設に伴う施設整備
- 厚木飛行場から岩国飛行場への空母艦載機の移駐に伴う施設整備



【住宅防音工事の助成】

2. 追加財政需要（自衛隊の活動経費等）

追加財政需要（自衛隊の活動経費等） 999億円

- 給与改定に伴い不足する自衛隊員の給与等
- 不足する燃料費
- 南スーダンPKOへの派遣期間延長に係る経費
- 海賊対処行動への派遣期間延長に係る経費
- 為替レートの変動に伴い不足する外貨関連経費
- 新たな政府専用機導入に伴う経費



【南スーダンPKOにおける道路整備】



【ソマリア沖・アデン湾における海賊対処行動】